



日本リトアニア友好関係 100 周年記念



「シベリアの俳句」からリトアニアを知る

『シベリアの俳句』は、1940年代にリトアニアで実際に起こったソ連による大勢のリトアニア人のシベリアへの強制移送をテーマにした作品です。主人公のアルギスは、原作者のユルガ・ヴィレさんの父親がモデルであり、家族の身に起こった出来事を実話に基づいて描いた作品です。



この本はユルガ・ヴィレさんとリナ板垣さんのデビュー作ですが、これまでに 10 カ国以上の国の言葉に翻訳され、今やお二人は世界各国のブックフェアでは引っ張りだこになっています。今回の講演会は、そんなリトアニアのみならずグローバルに大活躍している天才二人組のお話を間近で聞くことができるとても貴重な機会です。

リトアニア出身の作家ヴィレさん、

画家リナ板垣さんが

リトアニア語 & 日本語で

著書を通してリトアニアの歴史について語ります

聞き手兼通訳木村文さん

12月12日(月) 17:00~18:00

まちなか図書館中央ステップ

問合せ先 豊橋市市民協創部多文化共生・国際課 TEL0532-51-2023

e-mail kyoseikokusai@city.toyohashi.lg.jp

協力 (公財)豊橋市国際交流協会、まちなか図書館



Speaker

【文】ユルガ・ヴィレ：ヴィリニウス大学でフランス語学、ソルボンヌ大学で映画学を専攻。2017年、本作で作家デビュー、同作で国内外の賞を多数受賞した。

【絵】リナ板垣：国際基督教大学経済学部、および、ヴィリニウス芸術アカデミーにてグラフィック・アート学部にて学位を取得。イラストレーター、コミック・アーティスト。2017年、本作で作家デビュー。同作で国内外の賞を多数受賞した。



そもそもリトアニアはどんな国なのか、みなさんは知っていますか。

正式名称はリトアニア共和国 (Lietuvos Respublika) であり、ヨーロッパの北部に位置しています(右の図参照)。人口は約280万人、だいたい茨城県や広島県と同じくらいだとイメージしてください。首都はヴィリニウス (Vilnius)、公用語はリトアニア語です。伝統的な名産品は琥珀(アクセサリー等)とリネン(衣服等)です。スポーツは、バスケットボールが盛んであり、全世代に人気があります。

リトアニアは、ウクライナと地理的にも近く、戦禍を逃れた避難民を多く受け入れています。



首都ヴィリニウス (Vilnius)

豊橋市とリトアニア共和国の関係

豊かな自然を誇る「森と湖の国」リトアニア共和国。豊橋市は2005年の愛・地球博のフレンドシップ事業をきっかけに、市民を中とした交流を継続し、2016年に東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして登録されました。

また、2019年にはパネヴェジス市とパートナーシティ協定を締結しました。



楽器カンクレス (kankles)



ライ麦パン



書名：シベリアの俳句
著者：ユルガ・ヴィレ／リナ板垣
訳者：木村文
出版社名：花伝社
出版年：2022年2月20日
ISBN：978-4-7634-0996-6
C0098



TOYOHASHI.KOKUSAI

駐日リトアニア共和国大使館後援
豊橋市国際交流協会、
まちなか図書館 協力
豊橋市市民協創部多文化共生・国際課
Tel.0532-51-2023

Email: kyoseikokusai@city.toyohashi.lg.jp

当日の様子は、多文化共生・国際課のInstagramでライブ配信する予定です！